

Ⅲ 副市長・総務担当部長会議送付議題

区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 再提案（・・・第 回総会； 市）		
種類	<input type="checkbox"/> 現行制度の改善又は拡充を求めるもの <input type="checkbox"/> 新たな施策の要望又は提案を求めるもの <input type="checkbox"/> 特に市町村への財政支援策等を求めるもの <input type="checkbox"/> その他（ ）	分野	<input checked="" type="checkbox"/> 総務文教 <input type="checkbox"/> 社会環境 <input type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 危機管理建設
要望先	<input checked="" type="checkbox"/> 国	担当省庁	国土交通省
	<input type="checkbox"/> 県	担当部局	
	<input type="checkbox"/> その他	名称	
件名	1 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金の拡充について		
提案市	佐久市		
提案要旨	<p>地域特性や実情に応じた最適な生活交通ネットワークを確保・維持することを目的に、地域間交通ネットワークと密接な地域内のバス・デマンド交通の運行に対し交付を受けている標記の国庫補助金（以下「本補助金」という。）について、交付額の拡充を要望する。</p>		
提案理由	<p>各市町村において、地域住民の通勤、通学、通院、買物等の手段としてバス・デマンド交通などの公共交通施策を実施しているところであるが、地域のニーズにきめ細やかに対応する移動手段を確立するための運行経費の抑制は困難である。さらに、利便性の向上を図るための運行体系の見直しや新技術の導入には新たな財政負担が発生する。</p> <p>そのため、補助金による財政負担の軽減は公共交通施策の実施において非常に重要なものである。</p>		
現況及び課題等	<p>佐久市では、運行体系の見直しとしてデマンド交通の運行エリアを市内全域へ拡大する実証運行を実施しており、本運行への移行後は現在補助対象系統に含まれていないエリアについても本補助金の補助対象系統に追加される予定である。</p> <p>しかしながら、本補助金は人口規模により、市としての補助上限額が算定され、各運行事業者へ按分して交付されるものであり、補助対象系統が新たに追加されても全体の交付額は変わらない。そのため、現行の補助金額に補助対象系統数に応じた加算額を上乗せするなどの算定方法により交付額の拡充がされなければ財政負担の軽減に繋がらないものである。</p>		
関係法令	地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱		